

スナッグゴルフの寄贈・普及活動 ～奈良育英小学校～

2018年2月14日

寄贈について

(一社)日本高等学校ゴルフ連盟(高ゴ連)に(一社)日本ゴルフツアー機構(JGTO)所属のプロゴルファー小平智プロが賞金の一部を寄付し、それを原資に高ゴ連がスナッグゴルフ用具一式を寄贈いたしました。

そして、高ゴ連に加盟の奈良育英高校・中学にゴルフ部があることから、いずれスナッグゴルフからゴルフにステップアップしたお子さんが、部活動でもゴルフを続けられる道筋を作れないかと考え、今回の寄贈は奈良育英小学校に1セット寄贈することになりました。今後、同じ地区の奈良市立東市小学校に1セット、奈良市立柳生小学校に1セットを、それぞれ寄贈することが決定されております。

2月14日寄贈式の活動

JGTOの新選手会長石川遼プロが、小学生に向けてスナッグゴルフの講習会と講演会を開催してくれました。

午前の講習会では代表選手とのガチンコ対決もありました。午後の「夢を持とう」の講演会には、高校・中学ゴルフ部員も授業返上で特別に聴講してもらい、質疑応答もおこないました。

石川プロが語った「今の自分の夢」は「もっと多くの人にゴルフが注目されること。自分ももっと活躍することで、日本のゴルフ界を引っ張っていくことです。」

来季のプロテスト合格を目指す女子生徒には石川プロの経験をまじえて「これ以上は出来ないというくらい最高の準備をして、あとは何が起きても自分の実力と受け止めて」などとアドバイスしていました。

取材に来ていた多くの報道陣には「ジュニア育成は、自分個人としても以前から取り組んできたことですが、こういう立場に立たせていただいたことで、より周囲に与える影響も変わってくると思う」と話されていました。

